

いじめ防止宣言フォーラム in 大湊中学校ブロック

11月17日(水)、むつ市いじめ防止宣言フォーラムが大湊中学校ブロックにて開催されました。はじめに、小学校と中学校それぞれの代表者から、いじめ防止につながる取組について発表がありました。

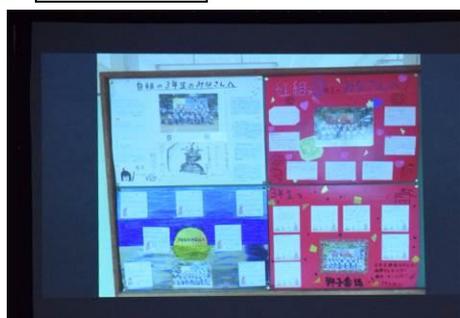
小学校からは、こころ委員会の取組として、学校内の「いいひと・いいこと」を積極的に取り上げ、全校児童が互いの存在を認め合いながら生活する活動や、「いいひと・いいこと」を紹介する「虹のカード」の活動などについて発表がありました。

中学校からは、挨拶運動やクリーン大作戦（ボランティア清掃）などの様子の紹介やいじめ防止標語の作成、学校行事を終えたあとのメッセージカードのやりとりを通して気持ちを伝え合う活動が紹介されました。

小学生の発表

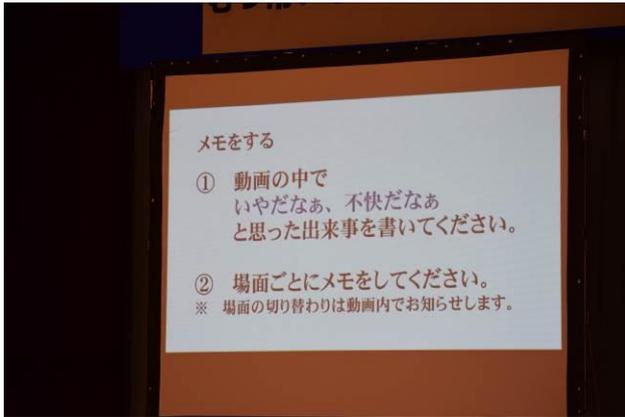


中学生の発表



その後、「いじめのない大湊を創るために～知って、気づいて、進化する～」をテーマとして、児童生徒による意見交換が行われました。

まず、小・中学生の代表者で構成されたいじめ防止宣言フォーラム実行委員会が制作した日常生活の様子を撮影した動画を見て、不快と感じられる言動を付箋に記入し、グループ内で共有しました。意見交換は、小・中学生が入り交じった異年齢集団の12グループを中心に進められていきましたので、来賓の方々や一般参加者の皆さんも、児童生徒がどのような話し合いをしているのか、近づいて耳をそばだてていました。話し合いは、中学3年生のリーダーを中心にスムーズに進められ、小学生もどんどん意見を発表していて活発な意見交換となりました。また、話し合いの様子はタブレット端末を用いて撮影され、会場内のスクリーンにリアルタイムで映し出されました。



最後は、「相手のことを考え、お互いのことを少し気遣うことでより過ごしやすい大湊になる。今日学んだことを生かし、みんなで過ごしやすい大湊を創って行く」と宣言して意見交換を終了し、いじめ防止テーマソング「君のために」を合唱しました。体育館いっぱいに広がる歌声は、会場にいた全ての方々の心に響いたことと思います。

むつ市議会の大瀧議長からは、「もし仲間が誰かに嫌な思いをさせられていたら、勇気を出してその行為をとめて下さい。また、みなさん自身が嫌な思いをするようなことがあれば、一人で抱えず、さらに勇気を出して誰かに相談して下さい。今日のフォーラムからまた新たな『いじめ防止』の取組がスタートします。みなさん一人一人が『私たちの学校は誰にとっても安心・安全な学校だ』と言える学校を目指し、これからもむつ市の他の小・中学校の模範となるようないじめ根絶の取組を継続して下さい。」という熱い思いが述べられました。